

海蔵地区・連合

「海蔵の寺社」シリーズ その① 『眼の阿弥陀』さま

シリーズ第一弾として、皆様よ
くご存じの野田の悟真寺（住職・
吉田察聞師）を、ご紹介します。

御本尊の阿弥陀如来像は、県有
形文化財（彫刻）で、三尺三寸の
桧材寄木造りで漆箔が施され玉眼
と白毫には水晶が入れられている
が、現在では漆箔の大部分は剥落
し素地を表して黒色を呈し、両脚
を揃えて八角五重の蓮華座に直立
している。

来迎印を結ぶ阿弥陀風の形式を

忠実に踏襲し、鎌倉時代中期から
南北朝時代初期の運慶派の作と推
定されている。



ご開帳は毎月1日と15日

いわれ眼病で庶民が苦しんだので
御仏の慈悲で救つて下さいとの願
望に依り彫刻されました。『眼の
阿弥陀』さまとして多くの人の信
仰を集めている。

* 学校の運動会と違つて、家族で
出来て、面白かった。(小学女子)
* 障害物でアメが、なかなか見つ
からなくて「フーフー」粉を吹
いて、真っ白になってしまった。
(少学男子)

* 紅白玉入れは、おばあちゃんと、
一緒に出来て、面白かった。私
は三個入って、嬉しかったけど
おばあちゃんはぜんぜん入らん
かった。(小学女子)
* おでんがうまかった。もつと食
べたかったけど、売れ切れでし
た。とても残念だ。(成人男子)

* 各町によって、盛り上がりがず
いぶん異なるので、次回は我が
町ももっと協力して、参加出来
るといなと思った。(成人女子)

運動会 インタビュー

* 毎回同じ種目だが、もう少し違
った種目も、取り入れて欲しい。
(小学女子)

* 繩引きは、この前と同じような
メンバーだったけど、今年はす
ぐに負けてしまった。二年分年
をとつたかな。(成人男子)



子供も大人も一緒にマラソン・スタート



お父さんがお母さんに早変わり



よーい スタート前の緊張感